

大和言葉の経営学



たかはし のぶお

高橋 伸夫

東京理科大学経営学部 教授・組織学会 会長

- 1957年 北海道小樽市生
- 1980年 小樽商科大学商学部卒業
- 1984年 筑波大学大学院社会学研究科退学
- 1984年 東京大学教養学部助手（統計学）
- 1987年 東北大学経済学部助教授（経営学総論）
- 1991年 東京大学教養学部助教授（統計学・経営政策科学）
- 1994年 東京大学経済学部助教授（経営学・経営組織論）
- 1996年 東京大学大学院経済学研究科助教授
- 1998年 東京大学大学院経済学研究科教授（経営学・経営組織論）
- 2023年4月より現職。学術博士（筑波大学、1987）。

2023年 7月 6日（木）19:00～20:30

会 場：コンファレンススクエアエムプラス
（10F グランド）

交 通：JR東京駅 丸の内南口から徒歩2分

<https://www.marunouchi-h-c.jp/building/2/conference>

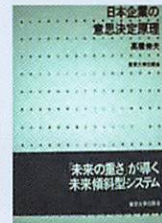
参加費：組織学会会員1,000円・一般2,000円

定 員：会場100名(要事前予約)・オンライン参加

参加申込専用サイト：

<https://forms.gle/VjFwknbnNfBnNpSy8>

（著書紹介）



『虚妄の成果主義―日本型年功制復活のススメ』
（日経BP 2004年 単著）

『日本企業の意思決定原理』
（東京大学出版会 1997年 単著）

『経営学で考える』
（有斐閣 2015年 単著）

研究者として駆け出しの頃、経営学や組織論なんて所詮輸入学問だと開き直っていた。
ところが、企業で働く人と話す時間が増えて、日本企業が抱える問題をどうして研究しないんだと詰め寄られた。
半ば副業として始めた「ぬるま湯」「見通し」「やり過ごし」の研究。
なんだかんだで、もう35年もやっている。
こらへんで、その悪戦苦闘ぶりをまとめてお話ししておきたいと思います。

（司会者紹介）



しみず たかし

清水 剛
（東京大学 教授）

（主な著書）

『感染症と経営：戦前日本企業は
「死の影」といかに向き合ったか』
清水剛 著（中央経済社 2021年4月）

『合併行動と企業の寿命
―企業行動への新しいアプローチ』
清水剛 著（有斐閣 2001年10月）

（お問い合わせ）

特定非営利活動法人 組織学会
（企画・定例会委員会）

URL： <https://www.aaos.or.jp>

TEL： 03-5220-2896（平日11時～17時）

メール： aaos.seminar@gmail.com

協 力：三菱地所株式会社